

令和7年第2回定例会一般質問通告事項

6 月 20 日	魚谷 悟 議員（日本共産党）	質問方式：一問一答方式
	<p>1 市民の暮らしに対する平谷市長の認識について</p> <p>(1) 働く人たちの給与も物価上昇に追いつかず、年金生活者も年金は実質的に増えない。自営業者も仕入れが上がり、収益は減少している中で、市民の暮らしはこれまで以上に厳しい状況に追い込まれていると思うが、市長の認識はどうか</p> <p>(2) 物価上昇が続いているもとの、市としてできることは市が関係する公共料金や使用料をあげないとの立場が必要だと思いますが、いかがか</p> <p>(3) 来年度から値上げが予定されている、公共下水道料値上げの残り分の15%については、見直してはどうか</p> <p>2 病院事業について</p> <p>(1) 今年度市民病院の建設に関する予算は計上されていないが、収支がどういう状況になったら、新しい病院の建設関係の予算を提案するのか</p> <p>(2) 今年度、経営状況を改善するための具体的な手立ては何か</p> <p>(3) 新病院建設に関して</p> <p>ア 市民病院建設を国に認めてもらう場合、どういう機関でどのような合意が必要なのか</p> <p>イ 現在は、「尾三圏域」の「調整会議」の合意を得るためにJ A尾道総合病院との調整を行っている段階だと理解しているか</p> <p>(4) 手術支援ロボット「ダビンチ」の導入について</p> <p>ア 手術支援ロボット「ダビンチ」の導入はいつの時点で導入を決めたのか</p> <p>イ 手術支援ロボット「ダビンチ」の価格はいくらで、リースと聞いているが、毎月のリース料はいかほどで、採算を取るためには年間何例ぐらいの手術が必要だと考えているか</p> <p>3 教育問題について</p> <p>(1) 尾道みなと小学校北側の三叉路の交通安全対策について</p> <p>ア 尾道みなと小学校北側の三叉路について、統合前の状況と統合後の状況をどのように認識されているか</p>	

<p>6 月 20 日</p>	<p>イ 1年前の議会で、先生たちや補導担当のボランティアの方々の負担を軽減するために、ガードマンを一定時間配置してはと提案をしていたが、この提案に「子ども達が安全に通学できるように知恵を出したい」と答弁されたが、どのような検討をされたか</p> <p>(2) 生涯学習の2つの提案について</p> <p>ア 「スポーツ振興計画」との関係で、市民が気軽にスポーツに親しめるように公民館へ卓球台を置いてはどうか</p> <p>イ 市が標榜している「音楽によるまちづくり」に資するように、各公民館にせめて電子ピアノを設置してはどうか</p> <p>4 町内会・自治会に対する補助金について</p> <p>(1) 合併して20年が経つのに、4倍以上の格差があるが、この格差をなくすつもりはあるのか</p> <p>(2) 旧2市3町の活動に歴史的な違いはあるかと思うが、それを考慮しても、どの程度の格差なら許容できると考えているのか</p> <p>(3) 格差解消の目標期限を定めるべきだと思うがどうか</p> <p>5 人口減少に対する認識と対策について</p> <p>(1) 人口減少の計画と実際の人口との乖離について</p> <p>ア 人口減少を食い止めるための「まち、ひと、しごと創生総合戦略」を作っているが、直近のデータでは計画と実人口でどのようなになっているか</p> <p>イ 「総合戦略」には、4つの目標実現のための具体的な施策を定め、計画を推進していくために「策定本部」を設け、進捗を管理していくようになっているが、計画通りいかないことの原因は何であると分析されているか</p> <p>(2) 尾道市は近隣の福山市、三原市、府中市と比べてどうなのか</p> <p>ア 尾道市がどうなのかを知るためには、それぞれの市の状況を知らなければならないが、近隣3市の計画と実人口がどうなっているか</p> <p>イ その結果を市としてはどのように受け止めているか</p>
-----------------------------	---